

学 校 運 営 協 議 会 会 議 録

会議の名称		習志野市立 谷津南小 学校 第 2 回 学校運営協議会					
開催日時		令和 7 年 5 月 31 日 (土) 【開会】 9 : 10 【閉会】 11 : 0					
開催場所		谷津南小 学校 校長 室					
委員の出欠		1	種田 祝次	出席	6	宇野 圭子	出席
		2	辻 幸夫	欠席	7	槇 重善	出席
		3	神場 浩子	出席	8	奥住 治子	欠席
		4	横山 亜佐美	出席	9	本間 美奈子	出席
		5	藤田 勉	出席	10	藤田 整	出席
傍聴者		0 名					
協議等 要旨		議題		協議結果・意見の概要等			
	1	授業参観 学習の様子・学習環境 について		・自分の考えを言葉にして伝える場面が設定されていた。消極的な児童も発言できるよう配慮されていてよかった。 ・同じ学年で同じ内容を展開していた。教員同士が交流し、意見を出し合って授業をつくることが大切。 ・デジタルの活用が増えてきた。谷津南小の校庭の豊かな環境を授業で活用してほしい。時間やお釣りの計算、草花に触れる等、体験的な学習、アナログを使うことが大切である。 ・板書…見やすい文字の大きさ、負担のない量の意識が大切。			
	2	防災教育・安全教育について		年間の避難訓練の年間計画を説明した。 地震・火災想定、救助袋、地震・津波想定、不審者対応 1年生:バスの乗り方教室 4年生:救助袋訓練 5年生:起震車体験			
	3	運動会について		令和6年度は半日開催、1人2種目だった。保護者からは多様な種目を見たいとの要望がありPTA種目を検討している。 ・保護者としては半日開催はありがたい。 ・暑さ対策、教師の負担軽減の面でもよい。 ・短時間で終わり、人数が多くても参加でき、準備が簡単で楽しめるもの。玉入れも良いのでは。			
	4	地域学校協働活動について		奏の杜のバスの見守り、学習支援、言語支援等、地域の方をつなぐことが学校としての課題。 ・学校とボランティアの中間に入ってつなぐ役割が必要。地域にネットワークがあり、時間的余裕がある人がなかなかいない。 ・地域と学校をつなぐにはアナログの活用も有効。チラシやエレベーター内のポスター等、自治会や管理組合に頼んでみてはどうか。			
活動	・授業参観			意見等			

添付資料	1	第2回学校運営協議会次第
	2	授業参観の内容
	3	令和7年度防災計画
	4	学校だより5月号

※ 会議終了後2週間以内に電子メールにて教育委員会指導課（sidou-ky@narashino.lg.jp）に提出する。